

74新破天荒



令和四年度より
創刊
第4号

季節は進み

先月の中頃辺りから季節は進み始めました。体調を崩したりしていませんか。この時期に、インフルエンザに悩まされるとは思いもしませんでした。

これも、ここ数年間振り回されている新型コロナウイルス感染症の影響によるものであることに、間違いはありません。

将来に向けて、少しずつ光も見え始めてはいますが、まだまだ未曾有の日々であり、人間の強い抵抗力・対応力を取り戻していくためにも、強い意識を持って体調の管理、健康維持のために必要な努力を保っていただく下さい。

学年のLHRでも、皆さんの中で最大行事となる修学旅行に関する事に触れていくようになります。「安心・安全」の上に、かけがえのない「想い出」が刻まれていくように協力をお願いします。

すでに、姫路南高等学校生活も折り返し。「想い」ことは山ほどあって良い。ただ、憂うばかりでなく将来の「自分」のために、今できる苦勞と向き合うことができるよう、日々祈っています。

三年時選択科目調査について

二学期も中盤を迎え、中間審査も上手く乗り切ることができたのではないかと思います。各々の抱える課題は勿論あります。特に、自分の目標とする進路希望先について、受験科目の絞り込みが強くなり過ぎることがないようにだけは注意してほしいと思います。

高校入試と違い、受験先や受験機会は多様です。同じ学部・学科名・同レベル等の進学先でも、受験方法・受験科目が大きく異なる場合も多くあります。今までが失敗経験をなかなかしてないため、一度の機会で自分の思いが獲得できるものと思いがちになりますが、高校からの進路実現は相当厳しい道となります。

来年になって受験先の可能性を考えたとき、受験科目を考えたとき、「取っておけば良かった」ということにはならないように、早めに担任の先生に相談をするように。

予備調査の結果を受けて、先月後半には開講講座数を確定しました。今後は受講者の調整を行いました。その調整内容としては、

・選択B 情報探究

共通テスト変更の目玉として、国立大学希望のみならず、共通テスト利用の私立大学の受験科目対策として、選択者を再度募りました。

・選択B フードデザイン

二十名近く減らす必要があります。本人の進路希望状況を考えて、第一、第二希望を参考に、面談を行い、調整しました。

・選択C 情報探究

選択Bの情報探究と同様です。ただし、選択Bとの二重選択はできません。

・選択C 数学探究 および 理科探究

文I希望生は、三年生ではクラス単位での数学の授業は週二時間となります。国立大学希望でないが、看護専門学校等も含めて数学が受験科目になる可能性がある生徒も含めた、演習用時間として考えていますが、数学探究については志望者が一桁にとどまると、開講できません。

・選択C 現代文探究

かなりの人数を減らす必要があります。先述の数学と異なり、国語はクラス単位で週に七時間あります。希望状況を考えて、第一、第二希望を参考に面談を行いました。

今の時代、その気になれば「自分で」そう多くの費用をかけることなく、学ぶ教材を「観る」ことができます。ただ受験勉強とは、自分にとつともなく「必要以上の」ストレスをかけるものです。

生きていく上で「自分に強く」あつてほしいとはもちろん想いますが、多感な「一八歳」の一年は、仲間との「共闘」、「切磋琢磨」のなかで、「自分」の「成長」や「達成感」、「仲間」との喜びを手にしていくことは、その時間を過ごして「知る」ことになり

ます。今は多分、「理解する」以上に、「自分で頑張ること」ができる」という気持ちで、自分に言い聞かせて選択の幅を絞ることを優先させるとは思いますが。

いよいよ本調査が、十一月上・中旬に行われます。ご協力をよろしくお願いいたします。

模擬試験等における志望校の記入について

七月の全国総合学力模試のタイミングから、受験データとして志望校を記入することとなっています。その際にも、データ収集の狙いを、学年通信にも別紙にでも配布してお伝えしました。

ベネッセの方からは、近年の高校二年生とは違うデータ収集の様子を、数多くの学校から興味を持たれている旨のお話を頂きました。

そんな発想を持って、今の自分の実力を押し量り、「真の」進路実現のために「生きたデータ」の収集を図っている生徒のことを、ベネッセの研修会にて紹介をしたいと、お願いをされました。大変ありがたいことです。

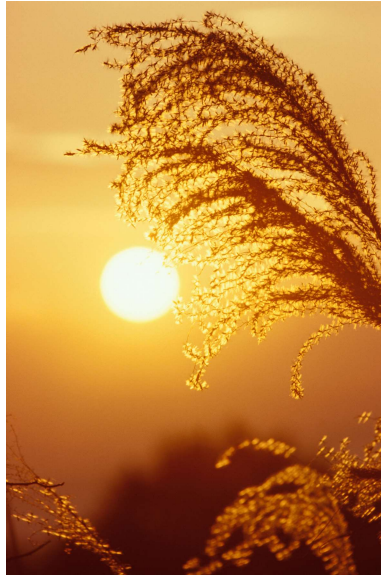
「志望」||「目指す・目指せ」

誤解がないようにして頂きたいのですが、ではないことは、改めてご理解ください。今の力で獲得できるべき「志望」をしている人は、ほぼ不在のはずです。

皆さんには、大きな「夢」、「目標」、「可能性」、「野望」がありますよね。その気持ちを持続するには、「立ち向かう勇氣」を持ち、「シヨック」を打ち負かす「根氣」を大切に保つことが必要です。

その意味での「自分の本当の志望」を第一志望に、「本当の志望を手にするための自分の今の立ち位置」を知る情報を得るために、「今」闘える相手校探しをしてもらっています。

貴重な行事として、あるいは、休日を割いてまで行う模試である以上、「好きなように」書けは無責任だと考えます。



言葉遊びにならないよう、実施についての「具体的理由」はこれからも伝えていきますが、年齢を積み上げ大人に向かっていく「空間」では、徐々に聞き流しが多くなっているのも事実です。
 「褒めるべき所」をくすぐっていきつつ、伝えていこうとは思いますが。
 皆さんも、要求され、意見を求められることにはその言葉の裏側に「思考・行動」を求められていることがあることに、そろそろ向き合っていってもらえると、大変嬉しいです。

散歩道 74
 クラスコード 5luczkw
 Start 23 → 2022 last 36
 2023 start 38 → Now 52
 2ndGrade start 52
 → Now 57



弓道部

県大会出場

- 福本 紅 (2組)
- 高橋 百花 (3組)
- 宮本騎美生 (2組)

令和五年度播磨西高校

読書感想文コンクール

優秀賞

「少年の闘い」

書名 15歳のテロリスト

村上 里緒 (5組)

兵庫県高等学校

英文エッセイコンテスト

県大会出場

星住 朱音 (3組)

空手道部

県大会四位

船田 勇志 (1組)

(近畿大会出場はならず)

女子団体ベスト8

(近畿大会出場)

- 梶原つかさ (1組)
- 宮原 葵 (1組)
- 富井 心美 (4組)
- 田中 葵 (5組)

他にも、中間考査明けには男女バスケットボール部が県大会で健闘しました。
 また、先週末にはソフトボール部も他校との合同チームとともに新人戦に臨み、頑張りました。
 今週は、上記以外にも男女ソフトテニス部、女子バレーボール部等も県大会を控えており、各部の健闘が期待されます。
 同級生の頑張りを応援しましょう。

十一月の予定

- 二 日(木) 総合学力テスト(国・数・英)
- 三 日(金) 文化の日(祝日)
- 七 日(火) 教育相談
- 九 日(木) 学部ガイダンス
- 十七日(金) 芸術鑑賞会
- 二十一日(火) 教育相談
- 二十三日(木) 勤労感謝の日
- 三十日(木) 十一月六日(水) 期末考査
- 三十日(木) 修学旅行保護者説明会 午後三時開始予定

十二月の予定

- 十一月三十日(木) 十一月六日(水) 期末考査
- 七 日(木) 午前中授業③④⑤⑥ 神戸大学国際交流 (希望者(午後))
- 八 日(金) 岡山大学訪問
- 十二日(火) 人権教育講演会(四限)
- 二十一日(木) 大掃除・ワックス掛け
- 二十二日(金) 終業式
- 二十八日(木) 仕事納め



これこそ、学年主任の自己満足かもしれません。気付いた者に、何か、いつか伝われば・・・。

昨年は、二学期中間考査で辞めましたが、今年の日々の気付きを配信しています。

改めて、「ケツ割り」と言われることがないように。私としては、前向きな毎朝を配信しています。

9月28日(木)

まずは舞台に立つ 課題・問題に悩む そして、取り組みの覚悟を決める 要不要論はその後だ！

9月29日(金)

本当の嬉しさは本当の悔しさの後ろに待っている 悔しさや諦めで終わってもよいですか

10月2日(月)

足元を踏みしめている感覚はありますか？足元の意識は必要だが目で追うと遅れが生じるものです

10月3日(火)

間を読むこと 間にある想いを大切にしよう 世の中 間を詰めることはなかなか難しい

10月4日(水)

「人は見かけによらない」とは相手の想い、間、裏側を見ようとしてから言えること

「人は見かけによる」から始まるものです

10月5日(木)

「当たり前に生きたい ささやかで良いから」
by さだまさし

世の中の様々な場面で、失って初めて「くしておけばよかった」と・・・。「今」。

10月10日(火)

つまずくことができるのは、前に行こうとしているからこそ そのタイミングでの身の丈にあった一歩が出し続けられると良いね

10月11日(水)

「手間暇をかける」

この言動もまもなく消えていくかも 知識獲得の前にそれを成し遂げるための資質の身の付け方を忘れないで

10月12日(木)

自己満足と思われても言われても、その日その日に納得できるその日に伝えたいと思うことを持つ そんな毎日を感じたい

10月13日(金)

「やれば」と言うには多少の悔しさ・達成感・納得感が必要だ 「やれば・・・」と言われるとやる気が失せるならば 少しでも違う取り組みを試みよう

10月16日(月)

舞台に立たねば本来の自分の零となる

「何が出来る」より「そこでスタートを切る」ことの大切さを学ぼう

10月17日(火)

普通の高校生は一つに特化するというのは難しい 一つの中途半端ではなく 一つの一所懸命が一生懸命となる

10月18日(水)

先の結果を憂う暇があれば 今の自分を少しでも磨くことに専念せよ 課題は作業ではない栄養だ

10月19日(木)

皆の引いている夢の線はどこ？ 高校卒業後、その先、生きていく中の途中？
ぶつかり 悩み 育んでほしい

10月20日(金)

無意識の気の緩みほど 己を狂わせるものはない ON・OFFは必要 OFF後半の 次への行動に ちゃんと意思を持つとう

10月23日(月)

公式戦の良さは 力量の差があってもまずは本気のぶつかり合いができること

その経験は自分の成長の 一番のきっかけとなる

10月24日(火)

聞く耳がなければ 1+1の答えも「分からない」と答える

「いま」できなくても 心があれば 心に「残る」

10月25日(水)

100あるうちの1の成果を 99の「ムダ」と考えるか 次の100への「ステップ」と考えるか 到達までの苦労が楽しい

10月26日(木)

行動を前に向けるには 心を「奮い立たせる」ことが必要だ 最初の一步の踏み込み 引き上げをする勇気を大切に

10月27日(金)

県大会等に臨む部も多い週末です 直前まではしっかり準備すること

試合では先を急いでバタバタしないこと

発行の都合上10月30、31日の分は次号にて掲載します。

今月の ……の 勧め

一 年	五月	「無駄」
	六月	「諦めない」
	七月	「捨てる」
	一学期末	「チャレンジ」
	九月	「さかのぼる」
	十月	「テレビ」
	十一月	「大空間」
	十二月	「無」
	二学期末	「こだわり」
	一月	「信念」
	二月	「探る」
	三月	「自制する」
	一年最終	「勇気を探す」
二 年	四月	「悩むこと」
	四月 2	「本気でぶつかると」
	五月	「この世界の片隅を大切に」
	六月	「主体性」
	七月	「客観性」
	一学期末	「ルーティーン」
	九月	「スマホとの向き合い方」
	十月	「詩に触れる」
	十一月	「破壊する」

誤解はないと思いますが、誤解のないようにしてください。

人は、先を見始めると妙にこぢんまりしてしまうものです。私達のような、人生を折り返したと言えぬ者が、ある程度こぢんまりするのは当たり前です。

でも、皆さんのような「これから」の者が、自分の可能性をどんどん手放していつて（いや、手放しているように見えて）しまつて、先に生まれながらみれば、いろんな可能性を消し去っているように見えてしまいます。

一度、自分の「思い込み」を破壊してみませんか？ その「覚悟」、「決意」は相当の重圧ですが、今自分が目指そうとしているものが、本当に自分にとってのベストなのか、第三者として自分を見直してみると、同じ方向に進むにしても、より強い一歩で歩むことができると思います。

そういう意味で、自分にかぶせてしまっている

自分の壁

を破壊してみましょう。



今月の 修学旅行通信

先月でもお知らせしたように、今月三十日（木）午後三時から、学校において修学旅行の説明会を行います。近日中に、改めて案内を配布します。

それに先立ち、明日二日（木）には修学旅行参加承諾書を配布します。その際に、修学旅行について概要と大まかな日程等のお知らせもいたします。

それを基に、修学旅行に向けて、準備の進行具合など補足して、説明会を進めさせていただきます。気になる事項、問い合わせたいことがおありの保護者の皆様は、遠慮なくご参加頂きますよう、よろしくお願ひします。

さて、修学旅行の話題が学校内でも声になり始めました。七十三回生から、昨年度の修学旅行説明会で問われた質問を覚えて頂きました。その質問と回答をいくつか記載させていただきます。

1 (質) 修学旅行費はいつ集めるのか

(回) 入学以来、授業料を頂いています。その中には修学旅行積立分の金額も含まれています。改めて零から集めることはありませんので、ご心配の必要はありません。ただ、スキー実習や、都内研修等、各々で異なる費用がかかる分は、集金するものもあります。

2 (質) お小遣いについて

(回) 基本的に、学年で縛ることはありません。常識の範囲内で、ご家庭で約束して頂くことになると思います。

3 (質) 服装等について

(回) 詳しく確定しているわけではありません。ただ、規則等確定の原則は、安心・安全・無駄な出費を出さないことです。集団で行動するうえでのことと、決まっていくなことへのご理解を頂きますと幸いです。

今後も旅行直前まで、紙面を通じてお伝えできることは行っていきますので、学年通信を含めて配布書類等、目を通して頂けると嬉しい限りです。